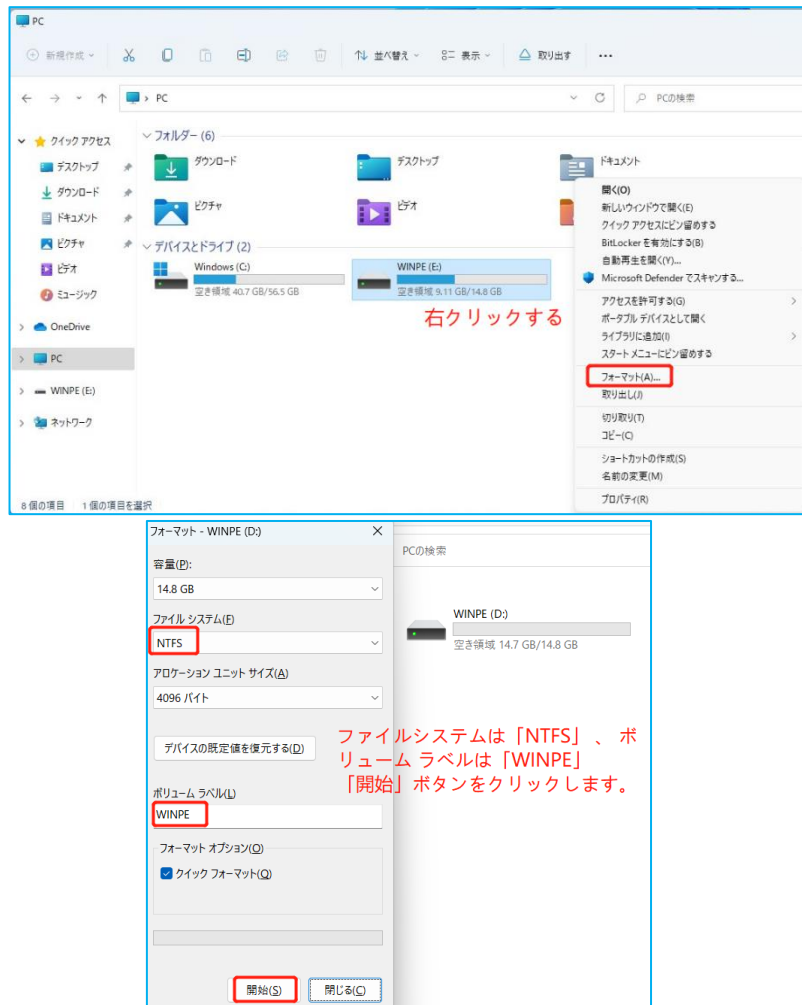


# ミニパソコン W13 リカバリー手順書

付属のリカバリー用 USB メモリがない場合、別途 USB メモリをご準備いただき、次の手順を実施ください。

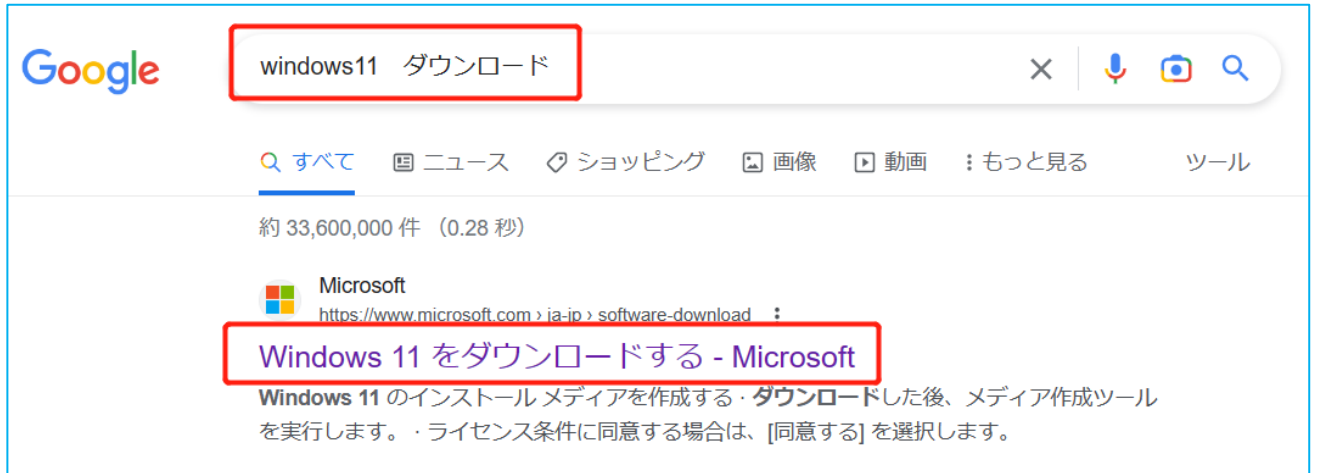
**注意:** Windows 11 をインストールするためには USB メモリの容量は少なくとも 8GB が必要です。インストールデータを作成する際に、USB メモリ内のすべてのデータが削除されるため、データのない空き USB メモリを使うことを勧めます。

USB メモリ内のデータを削除する方法は以下をご参照ください。



準備が整ったら、リカバリー用 USB を作成し始めます。

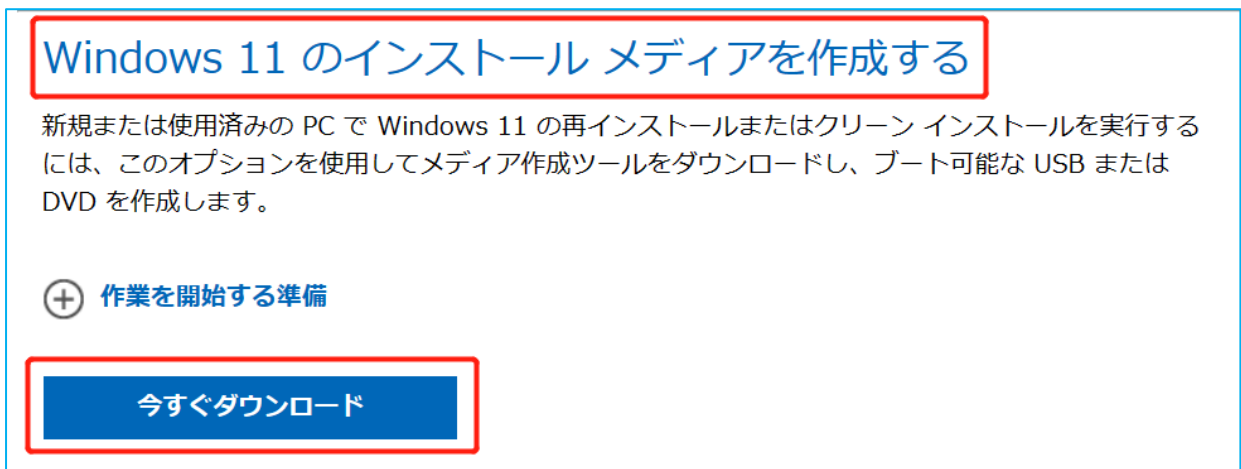
- ★ インターネット検索で「windows11 ダウンロード」と検索し、マイクロソフトの公式サイトから「メディア作成ツール」をダウンロードします。



または、下記の URL にアクセスして Windows11 Pro をダウンロードしてください。

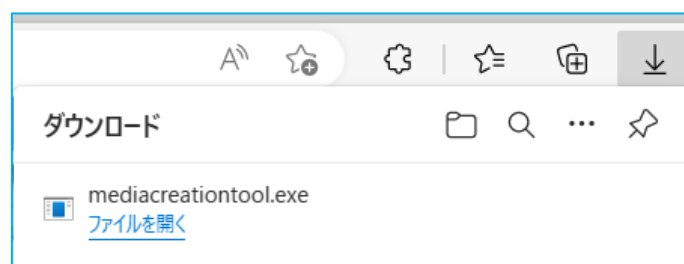
[Windows 11 をダウンロードする \(microsoft.com\)](https://www.microsoft.com/ja-jp/software-download/windows11)

- ★ 「Windows 11 のインストール メディアを作成する」からダウンロードしてください。



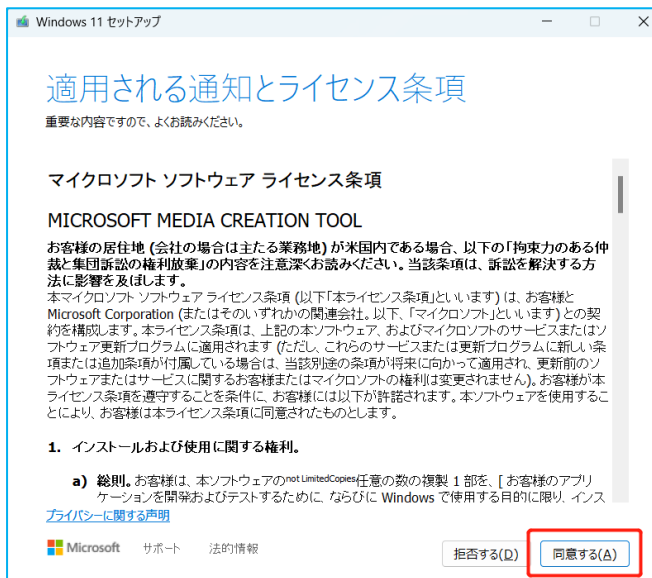
注意：こちらの手順を行う際はインターネットの接続が必要です。

- ★ 「MediaCreationTool」をダウンロードし、ダウンロードしたファイルを実行します。

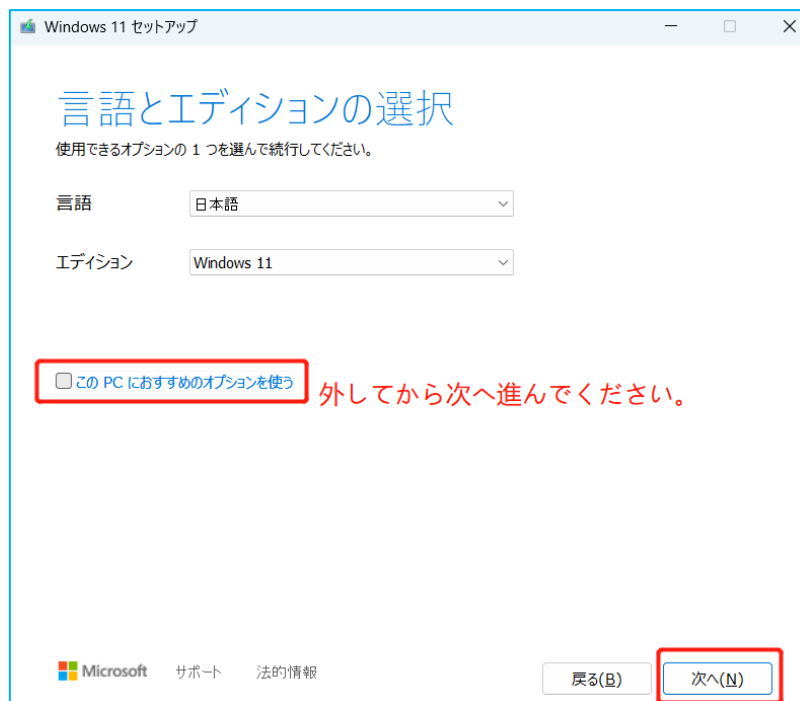


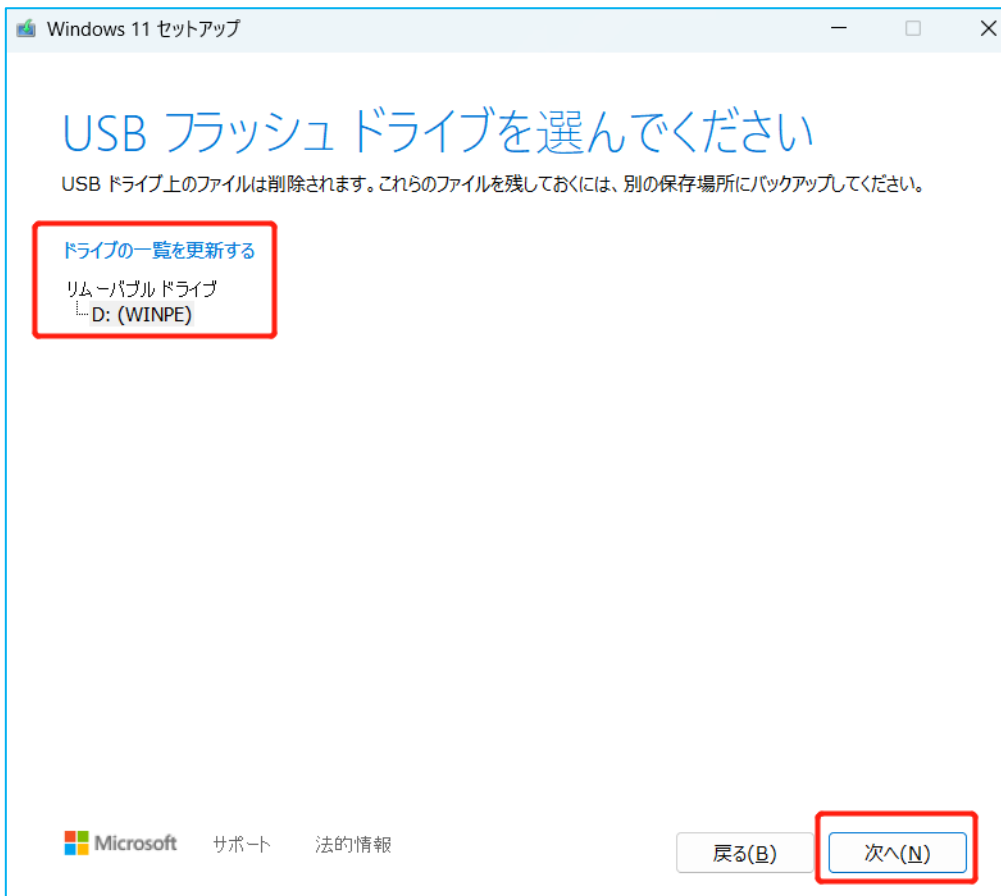
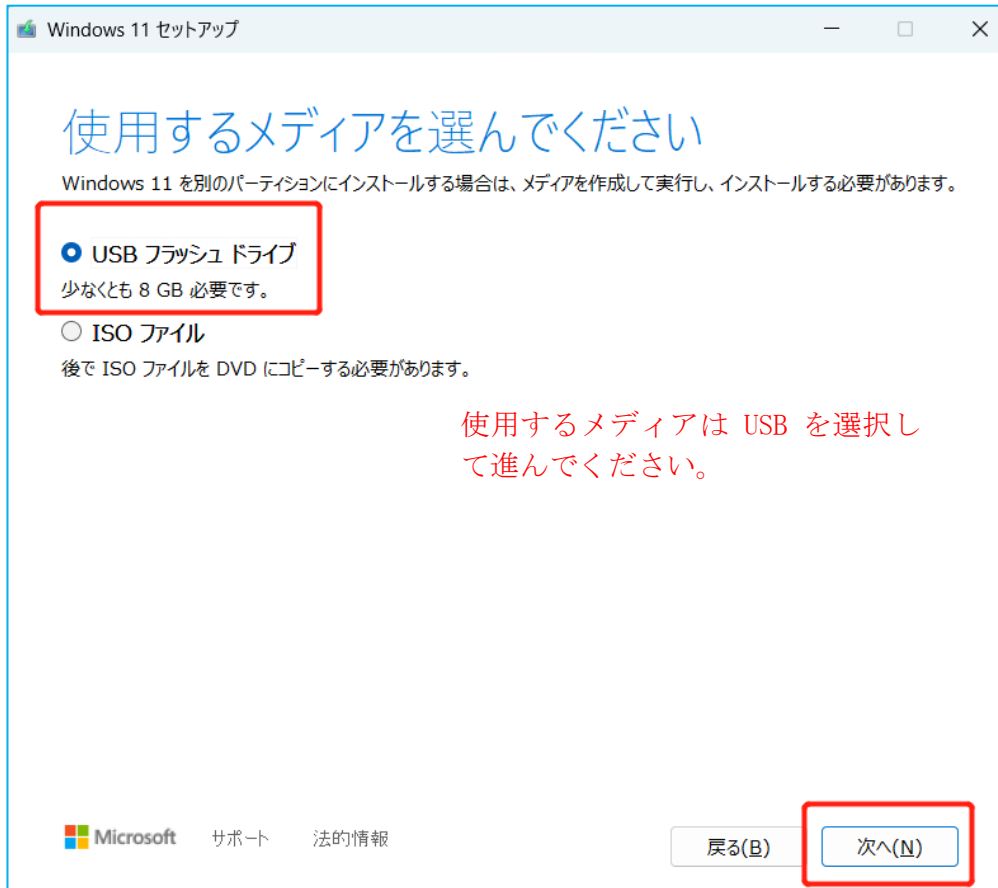


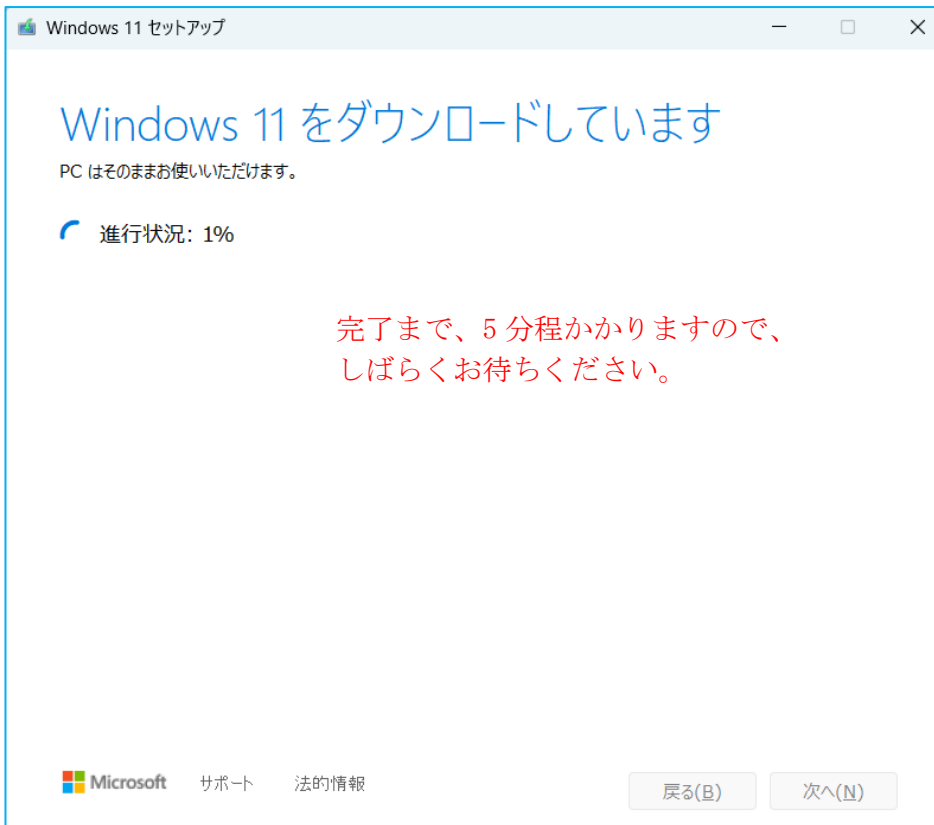
ユーザーアカウント制御です。  
「はい」をクリックします。



適用される通知とライセンス条項です。  
「同意する」をクリックします。







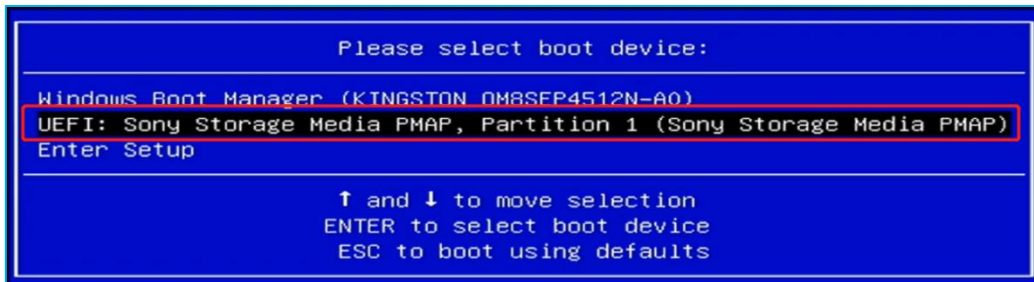
## パソコンのクリーンインストール作業を始めます。

- ★ リカバリーを行う PC に Windows 11 リカバリー用 USB メモリを挿し込みます。パソコンを起動してすぐに<F7>キーを連打しながら BIOS の画面を開きます。



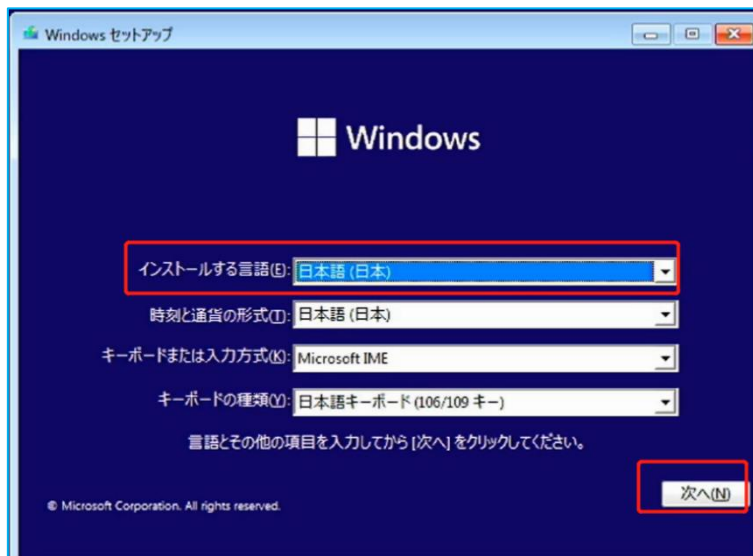
注意：Bluetooth のキーボードを接続している場合、<F7>キーを押しても BIOS の画面になりません。有線のキーボードで作業を行ってください。

- ★ 起動ストレージの選択画面が表示されます、Windows11 のインストールディスクを入れた UEFI - USB メモリ を選択します。

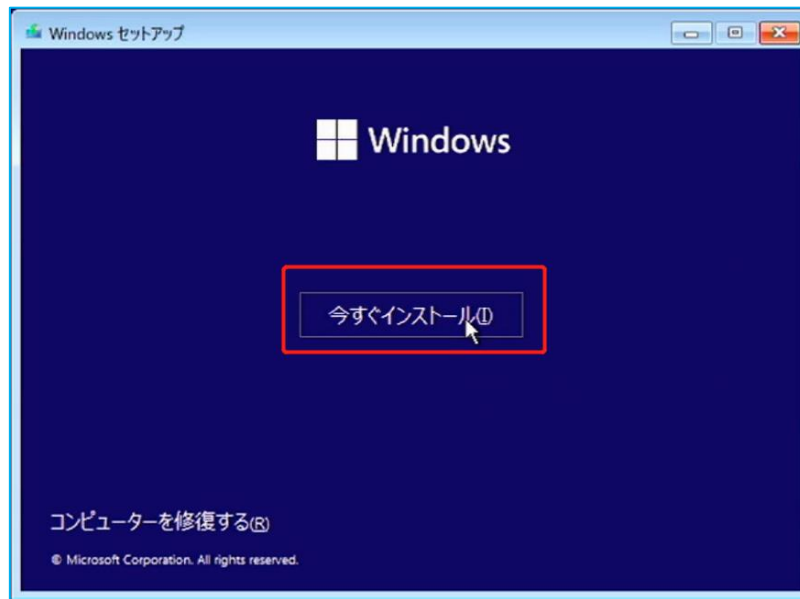


「UEFI」を選択することで UEFI モードでのインストールとなり、パソコンの電源を入れてから Windows11 起動まで起動の時間が速くなります。

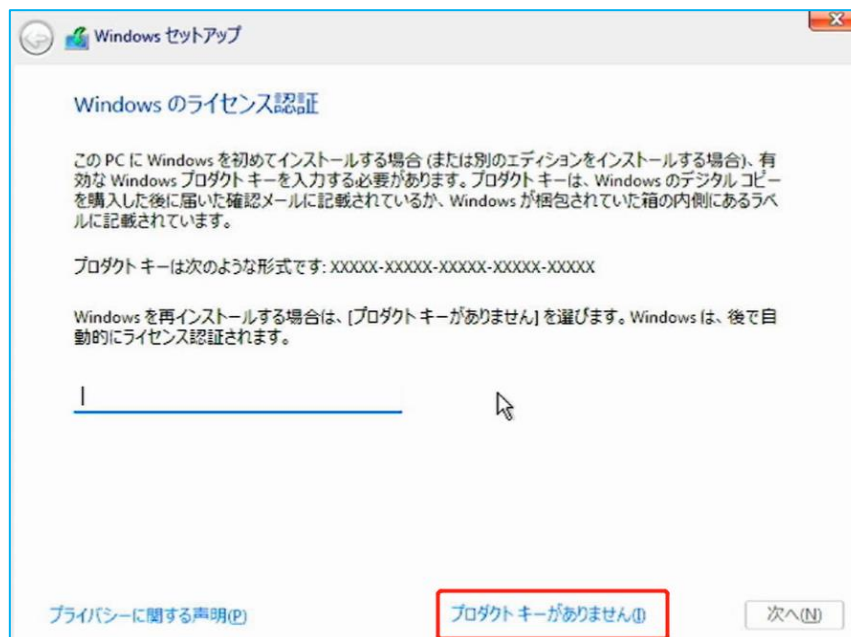
- ★ インストールする言語や形式を選択し、次へボタンを押します。



- ★ 今すぐインストールを選択し、セットアップウィザードを起動します。

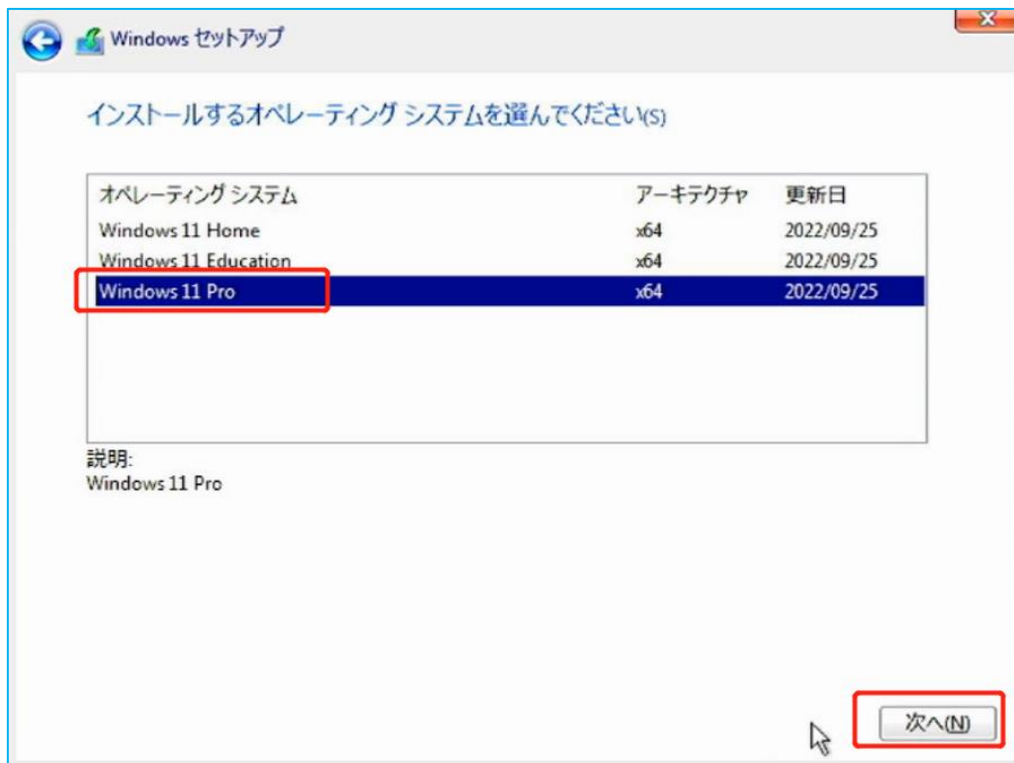


- ★ 「プロダクトキーがありません」を選択して「次へ」をクリックしてください。  
システムリカバリー後、インターネットに接続することで自動的にライセンス認証が行われます。

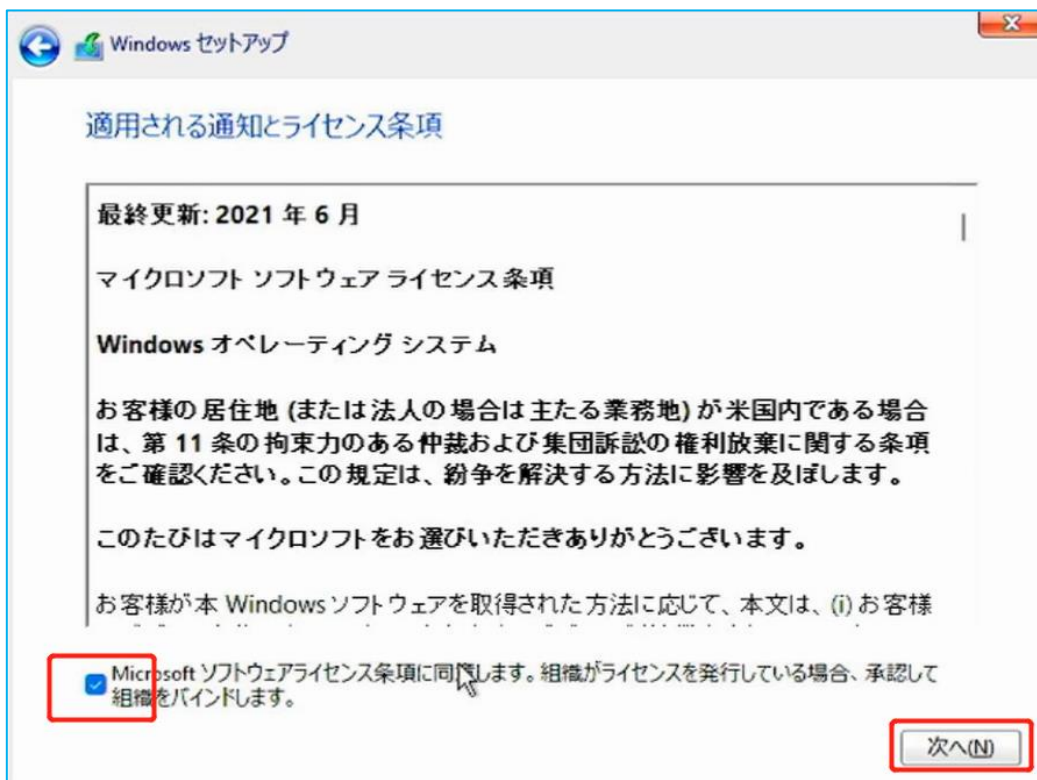


こちらの商品はメーカーでライセンス認証済みです。一度、ライセンス認証すれば、同じパソコンなら何度インストールしてもプロダクトキーを再度入力する必要はありません。

- ★ オペレーティングシステムは Windows11 Pro を選択

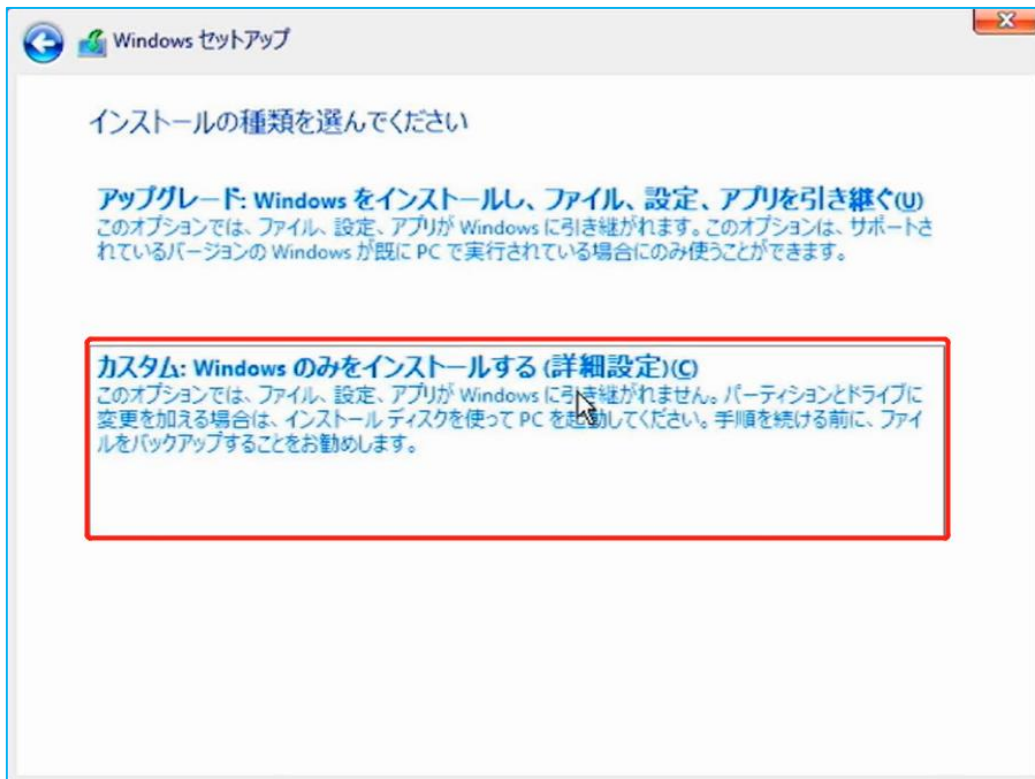


- ★ ライセンス条項をスクロールし、読み終わったら「同意します」を選択してチェックを入れて次へを選択します。



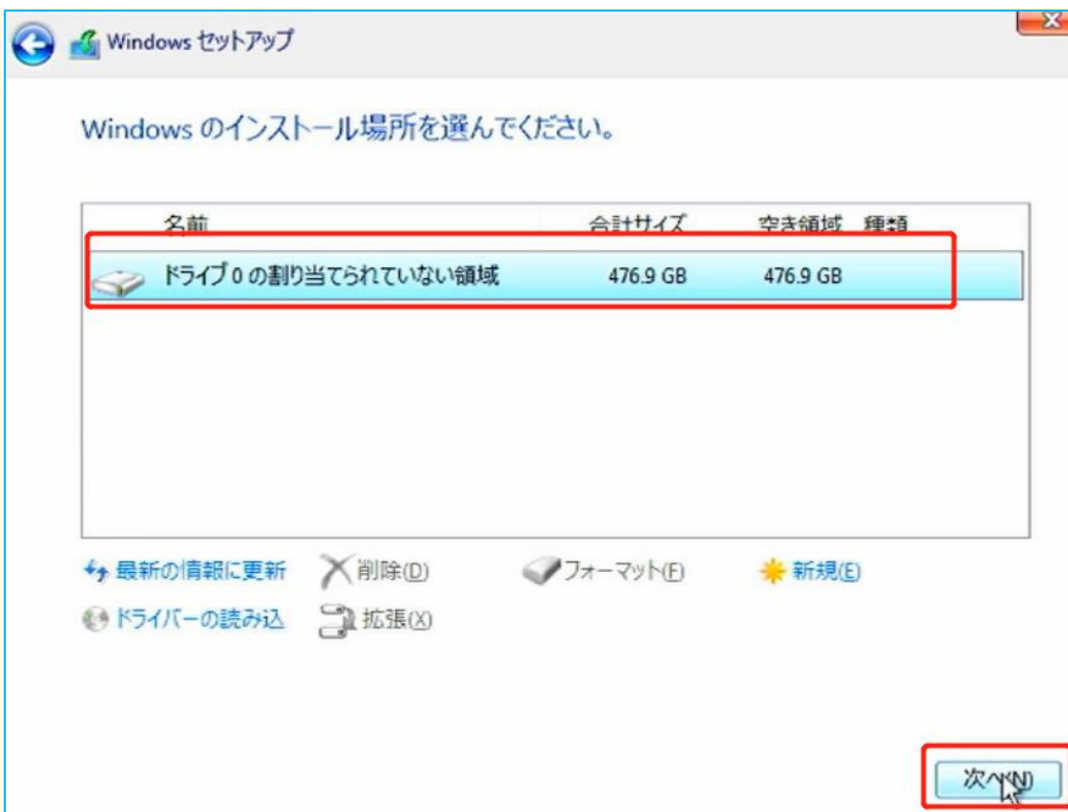
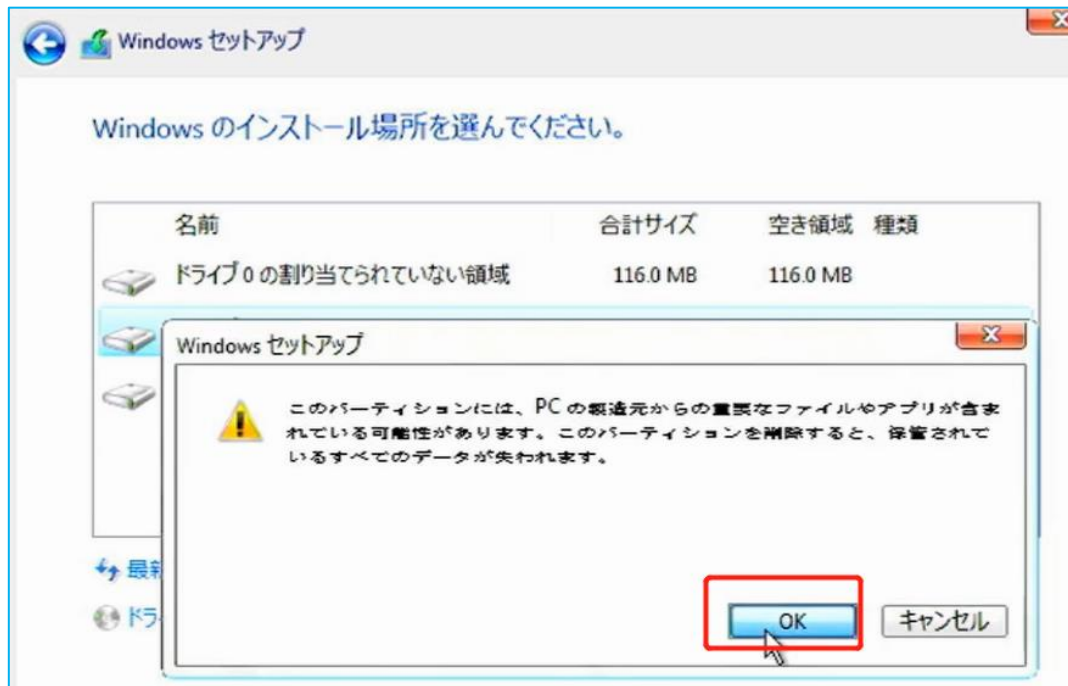


- ★ 「カスタム：Windows のみをインストールする（詳細設定）」をクリックします。

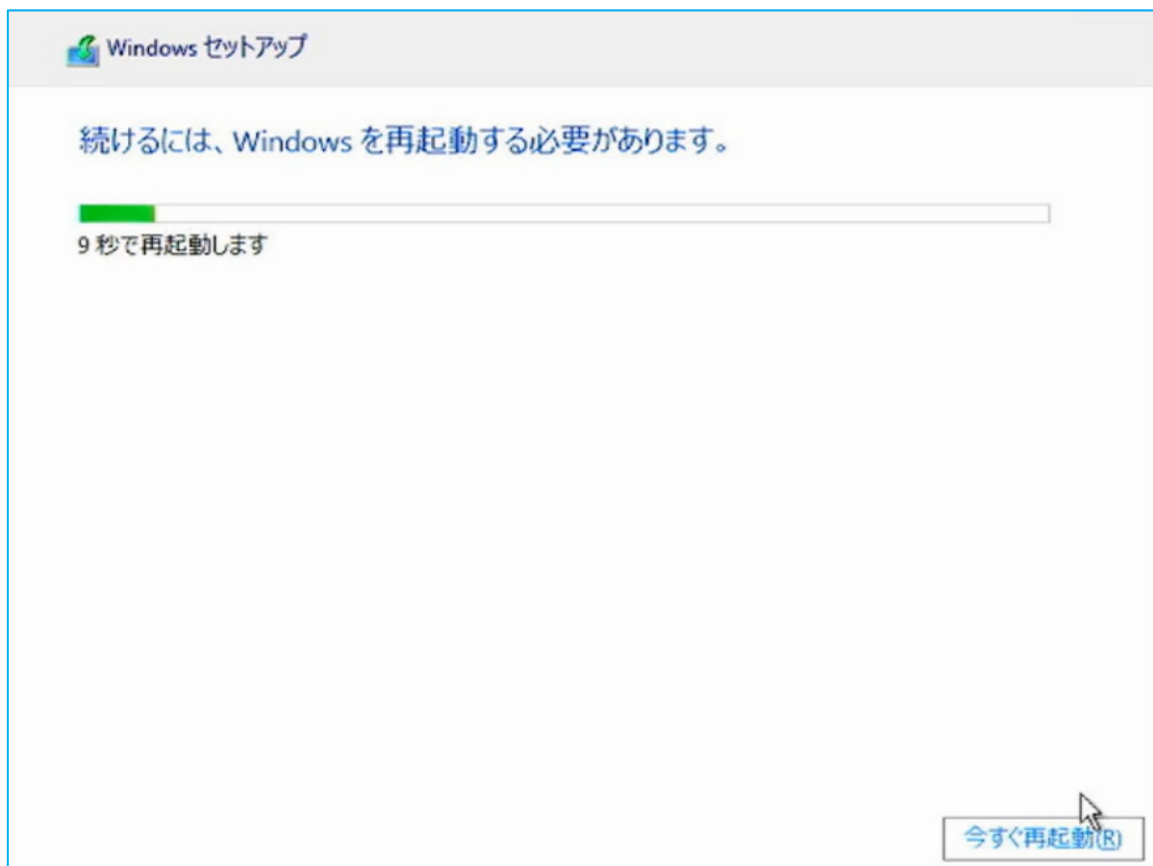
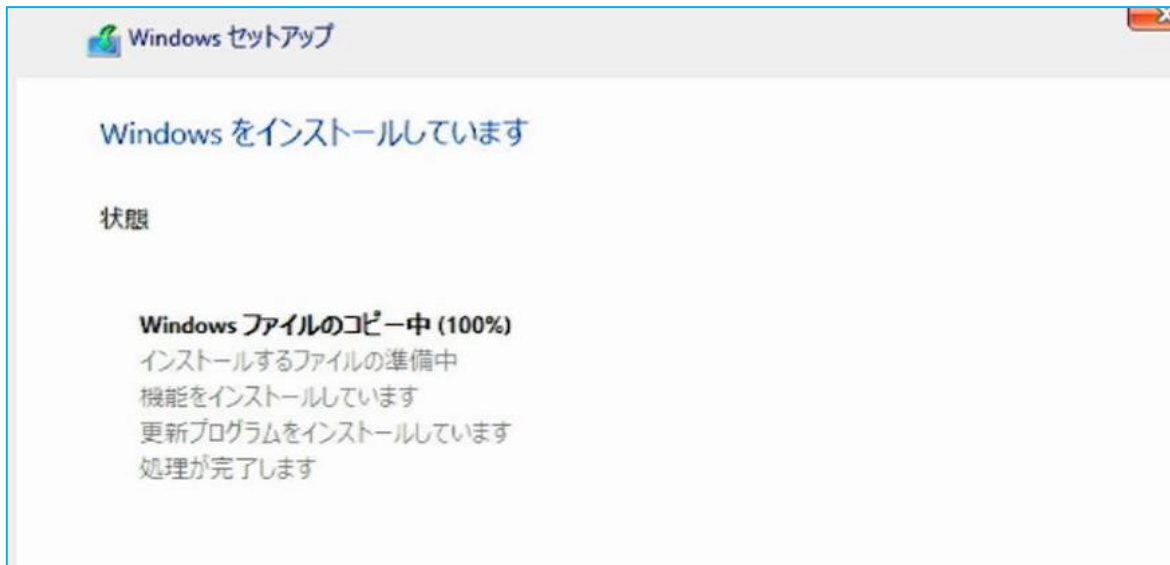


- ★ Windows11 のインストール先ストレージを選択、ここではドライブ 0 の SSD をインストール先に選択しますが、インストールを行う前にドライブ 0 のパーティション 1~4 のデータをすべて削除します。 ※1 つずつ順番に選択し削除ボタンを押します。  
大切なデータを保存している場合は、必ずバックアップを行ってください。





★ ストレージに問題が無ければ、インストールが開始されます。  
インストール途中複数回再起動が行われる場合がありますが、何も操作せずそのままお待ちください。



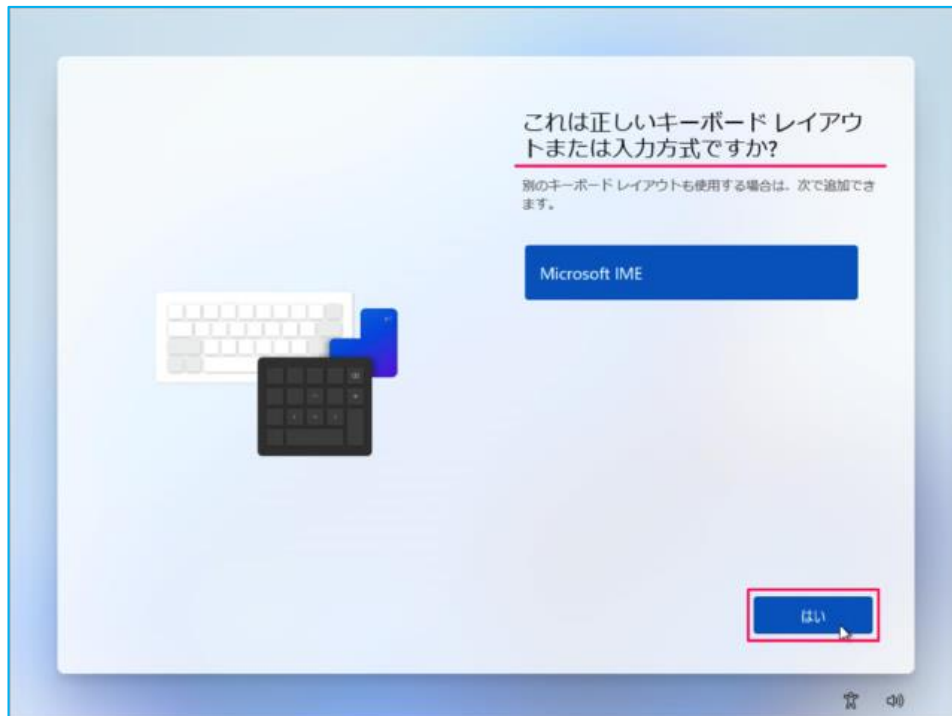
## パソコンの初期設定

★ インストールが終わると、初期設定が開始されます。

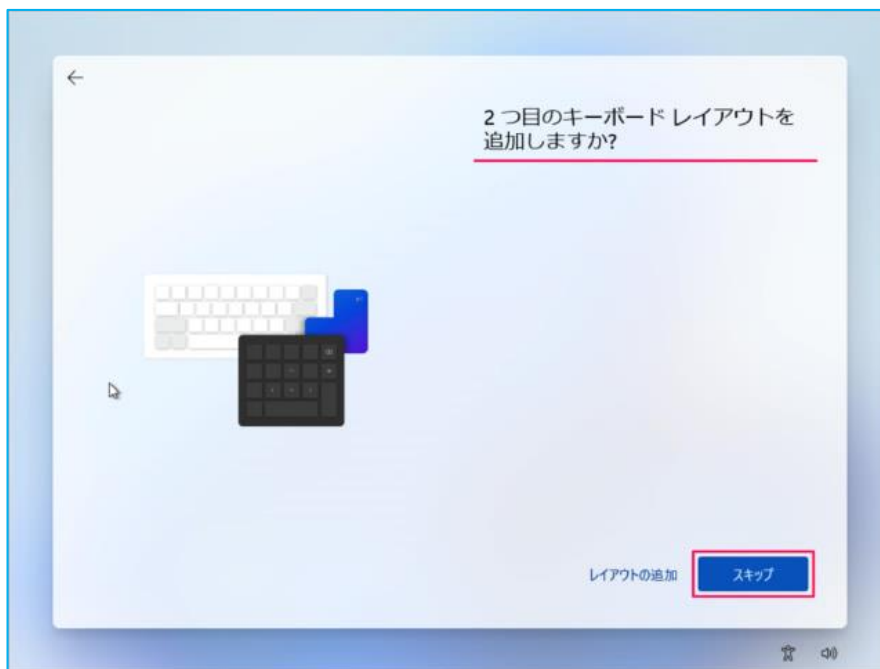
まずは使用する地域を選択します、そのまま「はい」を選択します



キーボードレイアウトを選択します。そのまま「はい」で次に進みましょう。



複数キーボードをつなぎたい場合はレイアウトの追加を選択します。追加せず次に進む場合は「スキップ」を選択しましょう。



「ネットワークに接続しましょう」と表示されますので、有線 LAN(イーサネット)、もしくは無線 LAN に接続後、[次へ]を選択します。



「デバイスに名前を付けましょう」と表示されるので、任意の名前を設定し[次へ]を選択します。特に設定したい名前等がなければ、[今はスキップ]を選択します。この場合、自動的にPCの名前が設定されます。



Windows 11 Pro の場合はこの後「このデバイスをどのように設定しますか?」と表示されるので「個人用に設定」もしくは「組織用に設定」のいずれかを選択してから「次へ」を選択します。※ここでは「個人用に設定」を選択します。



Microsoft エクスペリエンスのロックを解除する、「サインイン」を選択します。



「Microsoft アカウントを追加しましょう」と表示されるので、お持ちの Microsoft アカウントに設定している「メールアドレス」を入力して「次へ」を選択します。



「(Microsoft アカウント名)さん、では、始めましょう！」画面が標示されます。  
ここでは、他の Windows デバイスで同一の Microsoft アカウントを利用している場合などで、表示される内容が変わります。状況に応じて選択して「次へ」を選択します。  
どのデバイスからもデータやアプリを引き継がないで利用する場合は「新しいデバイスとして設定する」を選択しますが、その表示がない場合は「他のオプションを表示」をクリックしてください。



「PIN を作成します」画面が表示されるので「PIN の作成」を選択します。



「PIN のセットアップ」画面が表示されるので、設定したい PIN コードを上、下の欄ともに同じものを入力し、「OK」を選択します。

※入力した PIN を確認したい場合は、枠の右側のボタンを押すと、入力した数字が表示されます。

※数字だけでなく、英字や記号を含めたい場合は、チェックボックスにチェックを入れてから設定します。



「デバイスのプライバシー設定の選択」画面が表示されるので、必要な設定を[はい]に設定して、すべての設定が終わりましたら、[同意]を選択します。





「エクスペリエンスをカスタマイズしましょう」画面が表示されるので、必要な項目にチェックを入れて、「承諾」を選択してください。特に必要がなければ「スキップ」を選択してください。



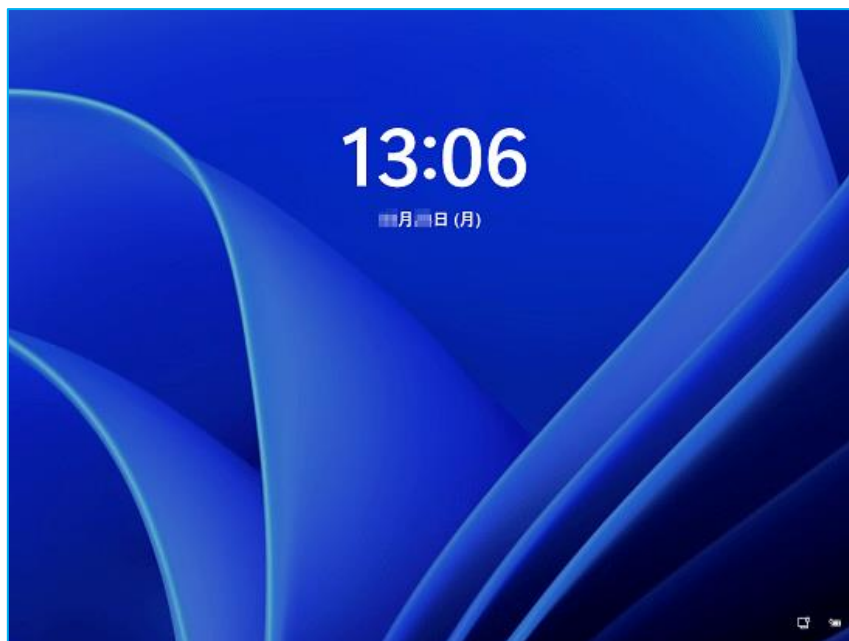
「更新プログラムを確認しています。」画面が表示されるので、そのままお待ちください。アップデート及び設定作業が行われます。アップデートされる内容によっては時間がかかる場合もありますので、操作など行わず、そのままお待ちください。



これには数分かかる場合があります。

PC の電源を切らないでください

デスクトップ画面が表示されたら、Windows を利用できます。



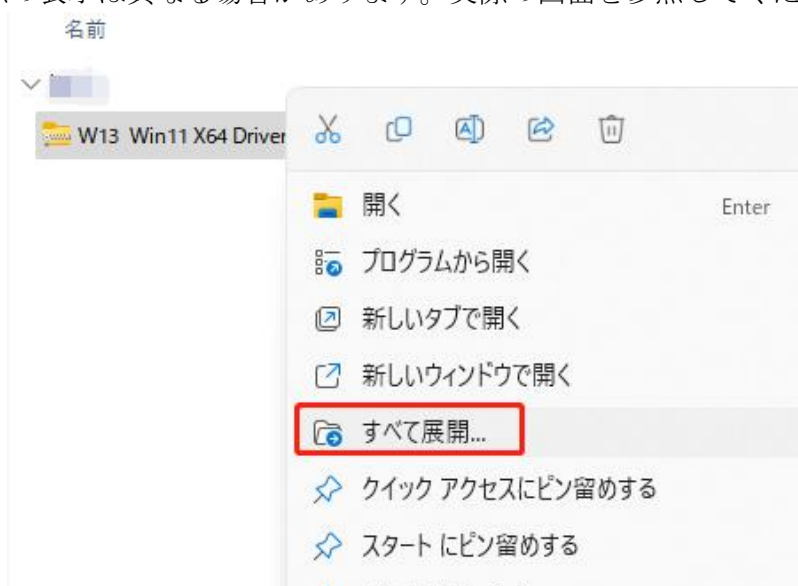
## パソコン W13 専用のドライバーをインストールします。

リカバリー用 USB メモリが無い場合は下記のアドレスにアクセスして W13 の専用ドライバーをダウンロードしてください。

<https://www.asuswebstorage.com/navigate/a/#/s/F29A8D5A0DAB4AC8B0CF42226042432FY>

ダウンロードしたファイルをすべて展開（解凍）してください。

※ファイルの実際の実表示は異なる場合があります。実際の画面を参照してください。





← 圧縮 (ZIP 形式) フォルダの展開

### 展開先の選択とファイルの展開

ファイルを下のフォルダに展開する(E):

C:\Users\pc\Downloads\W13\_Win11\_X64\_Drivers

参照(R)...

完了時に展開されたファイルを表示する(H)

展開(E)

キャンセル

ダウンロードしたドライバー、または、付属のリカバリー用 USB メモリをお持ちの方は、USB メモリのフォルダ内の対応機種 PC 名の記載されたドライバフォルダをダブルクリックしてください。

フォルダを順番に開いていき、すべてのフォルダ配下のアプリケーションファイルをダブルクリックして各種ドライバーをインストールしてください。

9 I225I266_driver_27.6_x64 For Win11	2023/08/25 9:52
9 I225I226_driver_27.6_x64 For Win10	2023/08/25 9:52
8 ALC 1200 9239 FFOD PG478 Win10 RS4 ...	2023/08/25 9:51
7 WIFI	2023/08/25 9:51
6 BT	2023/08/25 9:51
5 CSME_SW_2304.4.8.0	2023/08/25 9:51
4 Intel(R)_SST_ADL_RPL_v10.29.00.8719	2023/08/25 9:50
3 SerialIO_30.100.2237.26_v2_RPL_ADL-PC...	2023/08/25 9:50
2 gfx_win_101.4644	2023/08/25 9:50
1 Chipset- 10.1.19199.8340-Public-MUP	2023/08/25 9:50
12 Thunderbolt-Win10_Win11-1.41.1193.0	2023/08/25 9:50
11-HIDEventFilterDriver-2.2.1.386_RS5_19...	2023/08/25 9:50
10 TBT_DCH_SW_Rev86 For Win10	2023/08/25 9:49

W13 Win11 X64 Drivers > 1 Chipset-10.1.19199.8340-Public-MUP

1 Chipset-10.1.19199.

名前	更新日時	種類	サイズ
SetupChipset.exe	2023/08/25 9:50	アプリケーション	3,080 KB
WixLicenseNote.txt	2023/08/25 9:50	テキストドキュメント	4 KB
mup.xml	2023/08/25 9:50	Microsoft Edge H...	1,471 KB
DriverFiles	2023/08/25 9:50	ファイル フォルダー	



以上でリカバリーは完了となります。